

2014年12月19日

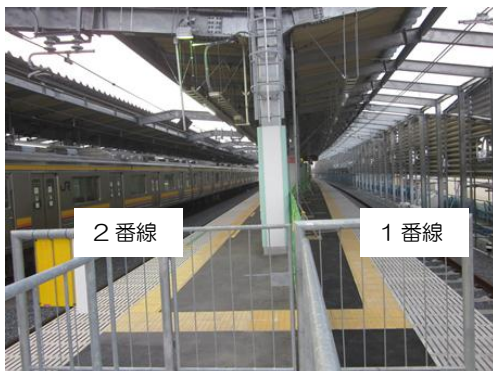
## 南武線 稲城長沼駅1番線ホームの使用を開始します

現在、東京都の都市計画事業として南武線稲田堤駅～府中本町駅間（約4.3km）の連続立体交差事業を進めていますが、2015年3月1日（日）に稲城長沼駅（東京都稲城市）の線路増設工事が完了することから、同日の初電より1番線ホームの使用を開始します。

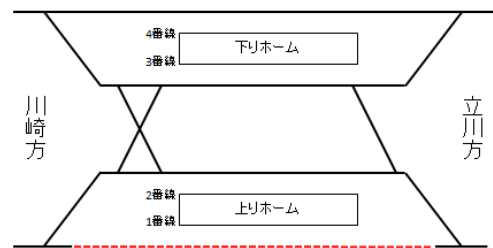
これにより稲城長沼駅ホームが2面4線となり、お客さまの利便性が向上します。

### 1 概要

2015年2月28日（土）終電後から最終工事を行い、翌3月1日（日）の初電より2番線北側に増設した線路とホームを上り列車（川崎方面）用として使用を開始します。



【川崎側から見た上りホーム】



今回使用開始部分

【2面4線イメージ図】

【〇面△線とは】

「面」はホームの数、「線」は線路の数を表す  
1つのホームに2本の線路がある→「1面2線」  
2つのホームに4本の線路がある→「2面4線」

### 2 使用開始日

2015年3月1日（日）初電から

※悪天候等やむを得ない事情により最終工事ができない場合は 3月8日（日）初電から

### 3 効果

ダイヤ改正日の3月14日（土）以降は、川崎行の快速電車と各停電車の同一ホームでの乗り継ぎが可能となります。ダイヤ改正までは一部電車の発着と輸送障害時に使用します。

※ダイヤ改正の詳細については、同日12月19日のプレスリリース「2015年3月ダイヤ改正について」をご参照ください。